

## 柏崎点訳奉仕会が防災ガイドブックと津波ハザードマップを点訳

「防災ガイドブック」は、災害時のとるべき行動やハザードマップを掲載し、各種災害リスクを図で示しています。一方で、視覚障害をお持ちの方にとって利用が難しいという問題がありました。

この度、柏崎点訳奉仕会の皆さまが、災害のリスク情報を得たいという視覚障害をお持ちの方のニーズから、ボランティアとしてこの課題の解消に取り組んでくださいました。

また、津波ハザードマップで図示されているリスク情報を、点字として言語化し、視覚障害者の方でもハザードマップを読むことが可能となりました。

### 1 取り組みのきっかけおよび経過

柏崎点訳奉仕会で、ハザードマップの点訳を考えていたところ、市内在住の視覚障害者の声として「防災ガイドブックの点訳版がないため、どこに避難する分からない」との報道に触れ、問題意識が大きくなったため。

「防災ガイドブック」の自然災害編および原子力災害編は令和 6 (2024) 年 2 月に納品され、津波ハザードマップについては、令和 6 (2024) 年 7 月 5 日発行のものを、わずか 11 日後に提供いただきました。

### 2 点訳されたもの

- (1) 「防災ガイドブック」自然災害編
- (2) 「防災ガイドブック」原子力災害編
- (3) 津波ハザードマップ

### 3 その他

- (1) 設置場所は、市役所 3 階危機管理部防災・原子力課窓口です。貸し出しも行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。
- (2) 柏崎音訳の会は「防災ガイドブック」原子力災害編の令和 6 (2024) 年秋頃の音訳化に向け取り組んでいます。

